

LARC

ロールスクリーン ラルク

傾斜窓タイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



してはいけない禁止の行為です。



必ず実行していただく強制的行為です。

ご使用になる前にお読みください



警告

- お子様を製品に近づけないでください。
操作チェーンや昇降コードが体に巻きつくなどして、思わぬ事故を招く恐れがあります。



- 火のそばではご使用にならないでください。
製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 注意

■製品にぶら下がったり、無理に引っばったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。



■製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損することがあります。



■風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。製品の破損や思わぬ事故につながる可能性があります。



お取付けになる前にお読みください

⚠ 警告



製品重量に耐えられる下地に取付けてください。



注意



付属の取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。



木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。



本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

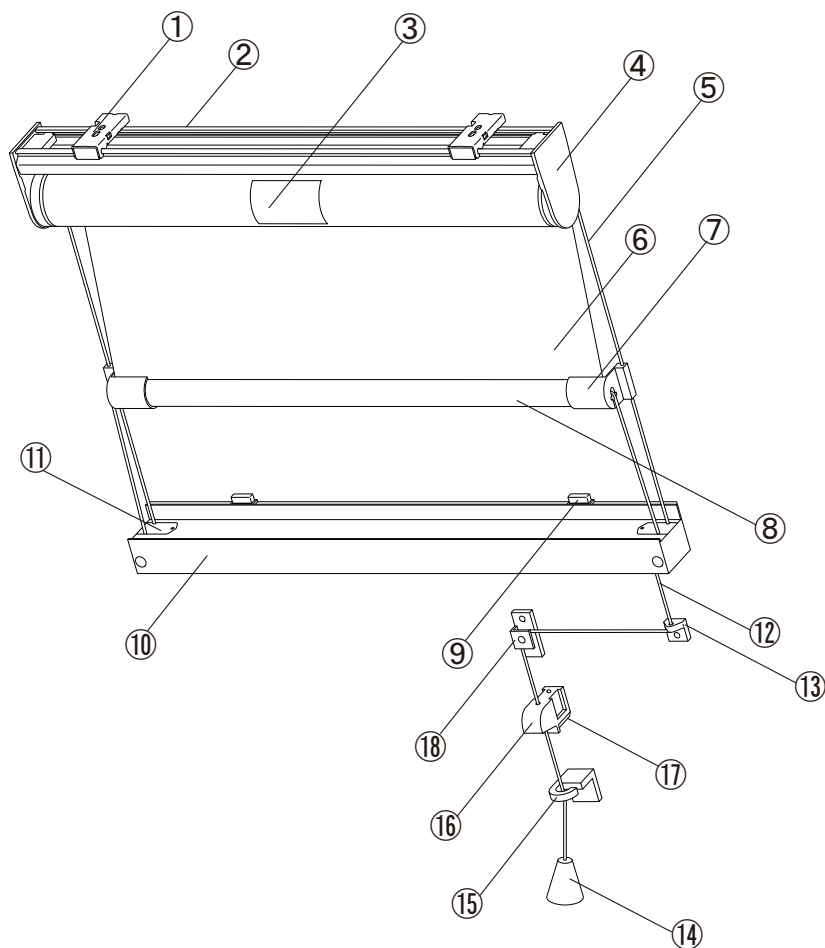
使用環境上のご注意（必ずお守りください）

注意

-  この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。
-  蒸気等の充満する浴室等ではご使用できません。サビなどの発生により製品の機能低下、または不具合発生の原因となります。
-  水気のかかる場所、結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。生地にシミなどが発生することがあります。
-  窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色、変色することがあります。

各部の名称

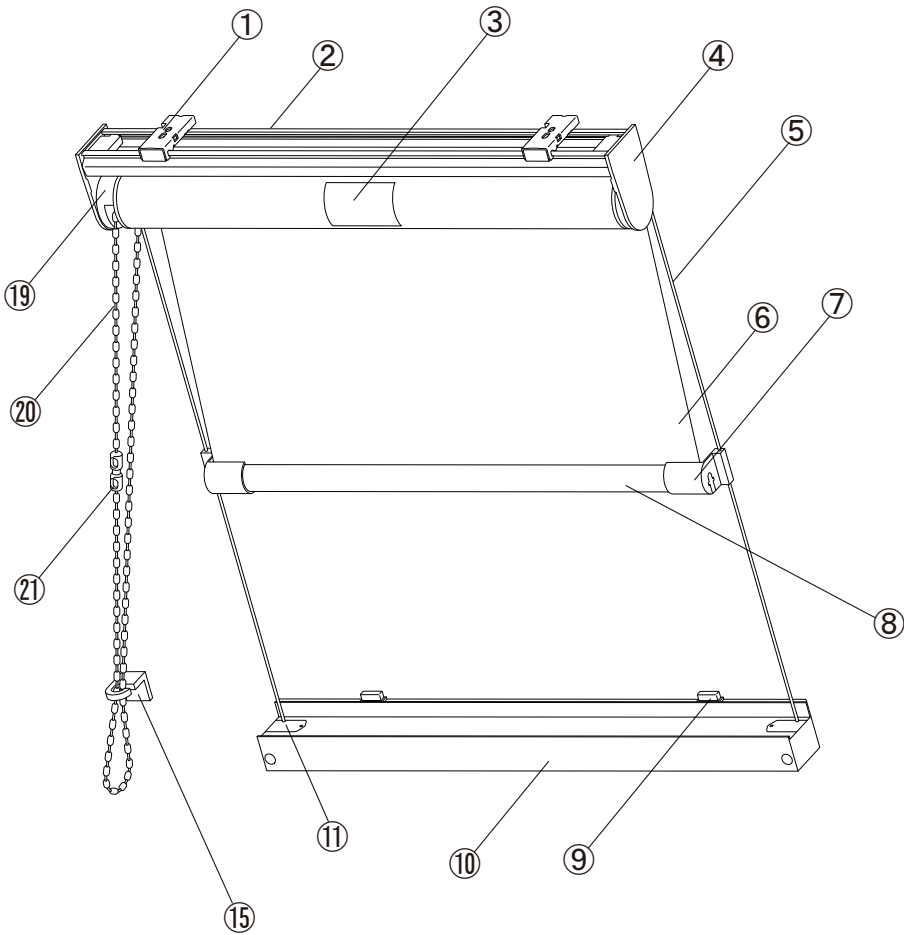
■プルコード式



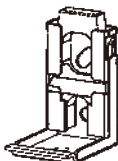
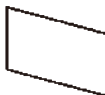
① 取付けブラケット	⑧ ウェイトバー	⑮ コード掛け
② フレーム	⑨ 下部フレーム取付けブラケット	⑯ コードストッパー
③ 巻取りパイプ	⑩ 下部フレーム	⑰ ガイドベース固定金具
④ サイドブラケット・サイドブラケットカバー	⑪ 巻取りギヤ	⑱ 滑車付コード受け
⑤ ワイヤー	⑫ 昇降コード（プルコード）	⑲ プーリーカバー
⑥ 生地	⑬ コード受け	⑳ 操作チェーン
⑦ ガイドキャップ	⑭ プル	㉑ セーフティーコネクター

各部の名称

■チェーン式



付 属 部 品

操 作 タイプ	部品名 製品幅(mm)	取付けブラケット	下部フレーム取付けブラケット	コード掛け	
					
プルコード式	~1500	2 個	2 個	1 個	
	1510~2000	3 個			
チェーン式	~1500	2 個	2 個	1 個	
	1510~2000	3 個			
操 作 タイプ	部品名 製品幅(mm)	巻ずれ調整シール	コード受け	滑車付コード受け	
					
プルコード式	~1500	1 枚	1 個	2 個	
	1510~2000				
チェーン式	~1500	1 枚			
	1510~2000				
操 作 タイプ	部品名 製品幅(mm)	ガイドベース固定金具	コードストッパー	プ ル	
					
プルコード式	~1500	1 個	1 個	1 個	
	1510~2000				
チェーン式	~1500				
	1510~2000				
操 作 タイプ	部品名 製品幅(mm)	コード掛け用ビス	ナベビス		
					
プルコード式	~1500	1 個	15 本		
	1510~2000		17 本		
チェーン式	~1500	1 個	8 本		
	1510~2000		10 本		

製品の取付けかた

必要な工具：プラスドライバー・巻尺（スケール）

1) 製品の確認

製品の変形、破損、付属品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社支店までご連絡ください。

2) 取付け下地の確認

- ・製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
- ・木部に取付ける時は、厚さが10mm以上であることを確認してください。
- ・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。

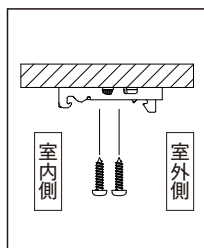
3) 取付けブラケットの取付け

- ・取付けブラケットの取付け方には、天井付けと正面付けがあります。
- ・取付けブラケットは、製品端部からそれぞれ50~70mmの間に取付けブラケットの中心がくるように位置を決め、付属のナベビスで固定してください。

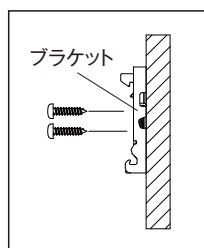
50mm未満の位置には取付きません。

- ・ブラケットが3個の場合（製品幅が1510mm以上の場合）は、両端のブラケット間の距離が、均等かつ一直線上にくるように位置を決め、ブラケットを付属のナベビスで固定してください。

天井付け
（窓枠内に取付ける場合）



正面付け
（窓枠を覆う場合）



4) 製品本体の取付け

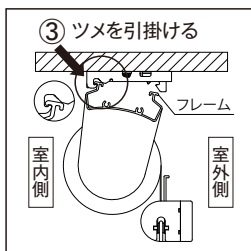
①プルコード式の場合は、下部のフレームの操作側に束ねられたプルコードを止めている輪ゴムを外してください。チェーン式の場合この作業は不要です。

②フレーム上部に束ねられたワイヤーを止めているテープを外して、下部フレームを最下部まで引き下ろしてください。

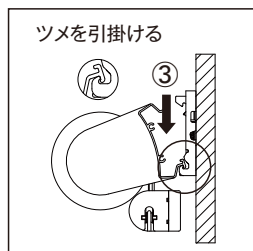
③製品本体を両手で持ち、取付けブラケットの手前のツメにフレームを引掛けてください。天井付けはフレームの手前から、正面付けはフレームの下から引掛けてください。

④フレームを取付けブラケットのツメに引掛けた状態で、左右のバランスを見て位置を決めてください。

天井付け
（窓枠内に取付ける場合）



正面付け
（窓枠を覆う場合）



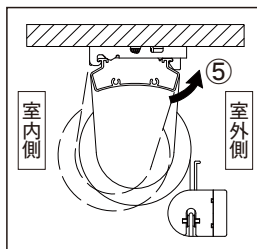
※この時ワイヤーに繋がった下部フレームは、宙吊りの状態です。足や物等に引掛けないようにご注意ください。

製品の取付けかた

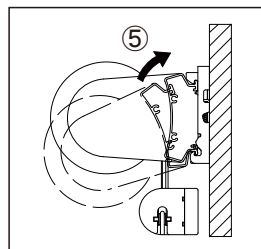
⑤フレームを矢印の方向にもっていき、「カチッ」と音がするまで押し上げてください。

⑥全ての取付けブラケットに確実に固定されていることを確認してください。

天井付け
(窓枠内に取付ける場合)



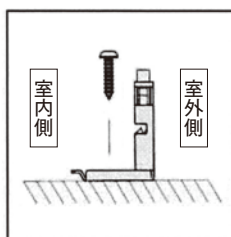
正面付け
(窓枠を覆う場合)



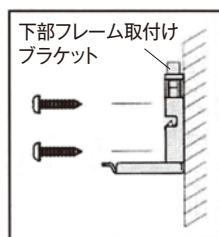
5) 下部フレーム取付けブラケットの取付け

- ・製品の下端となる位置に、天井付け、正面付けに応じて下部フレーム取付けブラケットを付属のナベビスで固定してください。
- ・幅方向に対する取付け位置は、3) 取付けブラケットの取付けの位置と同様です。
- ・3) で取付けブラケットを取付けた位置から、垂直に降ろした位置に取付けてください。

天井付け
(窓枠内に取付ける場合)



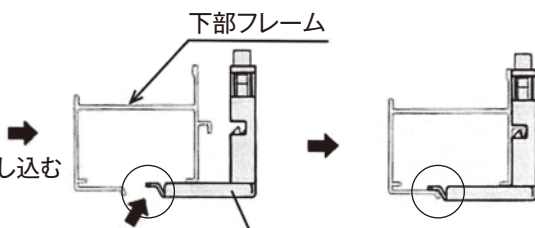
正面付け
(窓枠を覆う場合)



6) 下部フレームの取付け

下部フレームを図の要領で水平に押しこみ、下部フレーム取付けブラケットにしっかりと固定してください。

②水平に押し込む

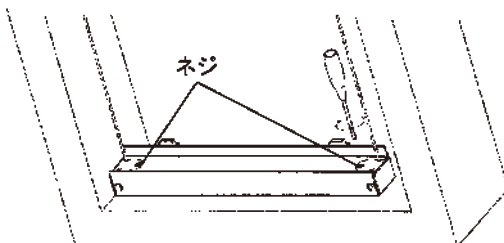


7) ワイヤーの張力調整

巻取りギヤのネジをマイナスドライバーで右に回してワイヤーを適度な張力(ワイヤーがまっすぐな状態)に調整してください。

ワイヤーを張りすぎると故障の原因になりますのでご注意ください。

①ツメの下に入り込むように 下部フレーム取付けブラケット



チェーン式は作業完了です。

プルコード式は8) の作業に進んでください。

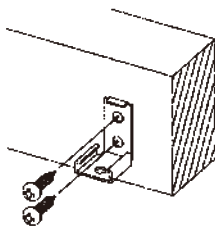
製品の取付けかた

■プルコード式のみ

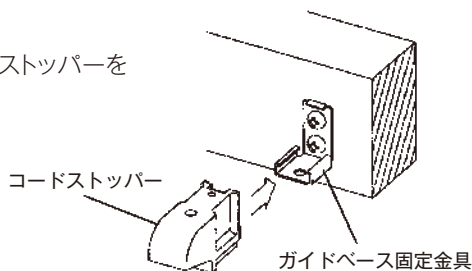
8) コードストッパー・プルの取付け

- ①コードストッパーを取付けたい位置に、ガイドベース固定金具を付属のナベビスで固定してください。

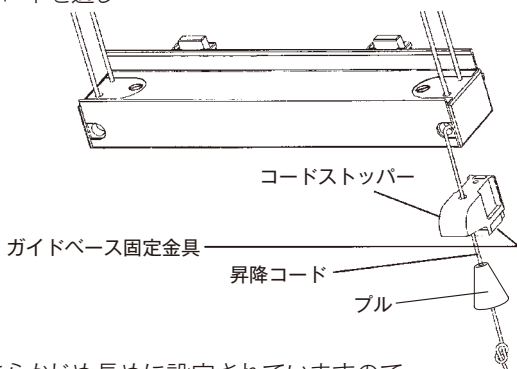
コードストッパー（ガイドベース固定金具）の取付け位置は、昇降コード（プルコード）が真上から通る位置に取付けてください。斜めに通る位置に取付けると正常に昇降しません。



- ②固定したガイドベース固定金具にコードストッパーを差込み、外れないようにしてください。



- ③コードストッパーの大きいほうの穴に昇降コードを通し、次にプルにもコードを通してください。



- ④昇降コード（プルコード）はあらかじめ長めに設定されていますので、生地を巻き上げた状態で長さを調整し、不要な部分を切断してください。

プルコードは必ず生地を巻き上げた状態で長さを調整し、カットしてください。



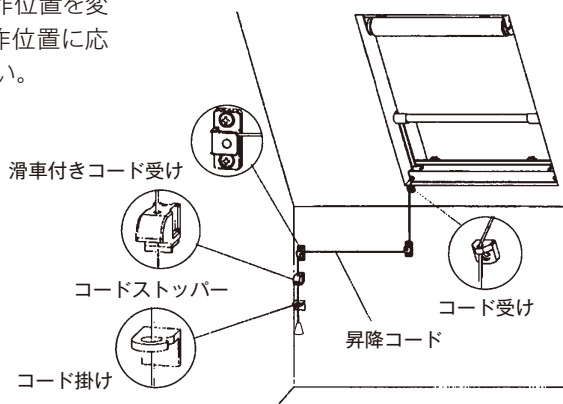
注意

製品取付け時には、取付けブラケットに製品が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

製品の取付けかた

付属部品の使用例（取りまわしをおこなわない場合、この作業は不要です。）

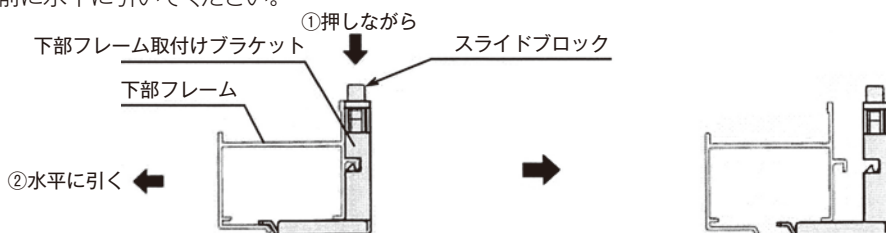
取付け場所や使い勝手によって、操作位置を変えることができます。図を参考に操作位置に応じて使用しやすい部品をご使用ください。



取外しかた

1) 下部フレームの取外し

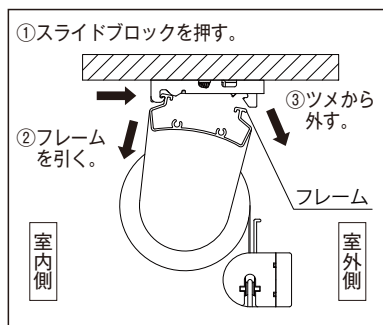
①下部フレーム取付けブラケット後方のスライドブロックを押しながら、②下部フレームを手前に水平に引いてください。



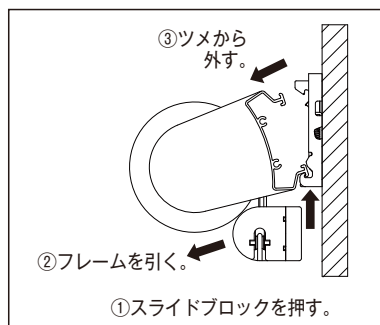
2) 製品本体の取外し

①取付けブラケットのスライドブロックを指で押し込みながら、②フレームを矢印の方向に引き、③取付けブラケットのツメからフレームを取外してください。

天井付け（窓枠内に取付ける場合）



正面付け（窓枠を覆う場合）



操作のしかた

プルコード式、チェーン式の2種類があります。

■プルコード式

《降ろすとき》

昇降コード（プルコード）を真下に引き、コードを右または左に動かすと、ストッパーが効いて止まります。

《上げるとき》

昇降コード（プルコード）を真下に引き、手を放すとストッパーが解除され巻き上がります。
途中で止めるときは、再度真下に引き右または左に動かすと、ストッパーが効いて止まります。

■チェーン式

《降ろすとき》

室外側（奥側）のチェーンを真下に引くと、生地は下降します。

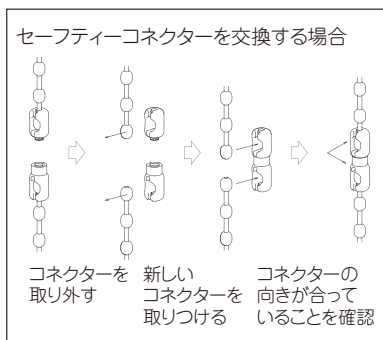
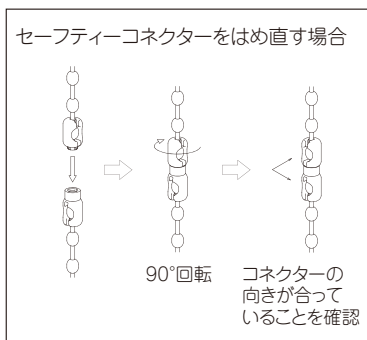
《上げるとき》

室内側（手前側）のチェーンを真下に引くと、生地は巻き上がります。

※巻き上げ時に生地がずれて、巻取りパイプにきれいに巻き取られない時は、付属の巻きずれ調整シーンをシールに記載の説明にしたがって、巻取りパイプに貼り付けてください。

※操作チェーンには、製品を安全で快適にご使用いただくため「セーフティーコネクター」を組み込んでいます。これは、操作チェーンに通常操作以上の負荷がかかった場合などにそのチェーンを分割させる仕組みの部品です。

操作中に外れてしまった場合、はめ直してご使用いただけますが、分割しやすくなる場合がありますので、セーフティーコネクターを交換する必要があります。お買い上げいただいた販売店・最寄りの弊社支店までご連絡ください。



巻取りスピードの調整のしかた

製品出荷時にスプリングの調整をおこなっていますが、生地巻取りスピードや操作力を変えたい場合、または完全に巻き上がらない場合は、以下の方法で調整をおこなってください。

■プルコード式

巻取りスピード・生地の張り具合の調整が可能です。

製品を正面から見て左側のサイドブラケットの側面で調整してください。

■チェーン式

上げるときと、降ろすときの操作力が均等な状態が適正です。

チェーンが付いている側と反対側のサイドブラケットの側面で調整してください。

●調整方法

必要な工具：六角レンチ（3mm）またはマイナスドライバー

サイドブラケットカバーを外し、六角レンチ（3mm）またはマイナスドライバーで〔強〕または〔弱〕の方向にまわして下さい。

《生地の張りを強くする場合》

《巻取りスピードを速くする場合》

《巻取り時の操作力を軽くする場合》

《スプリングの初期巻をする場合》



マイナスドライバーまたは六角レンチで「強」の方向に回してください。

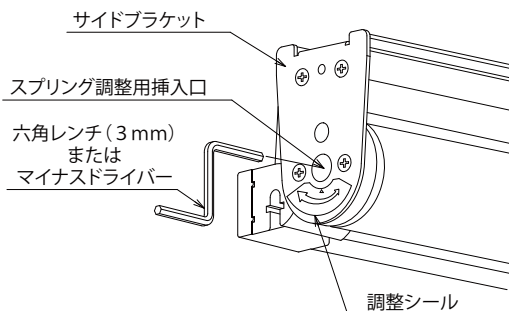
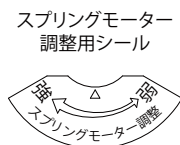
《生地の張りを弱くする場合》

《巻取りスピードを遅くする場合》

《下降時の操作力を軽くする場合》



マイナスドライバーまたは六角レンチで「弱」の方向に回してください。



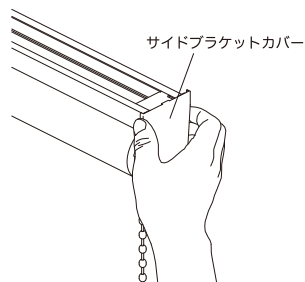
チェーン式は、製品出荷時にあらかじめ天井付け用と正面付け用の設定がされています。変更する場合は以下の方法で切替えをおこなってください。

必要な工具：プラスドライバー

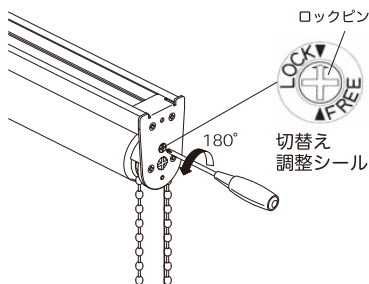
●チェーン式切替え方法《天井付け→正面付け》（操作チェーン側の側面で切替えます。）

- 1) 製品を取付けブラケットから取外します。
（10ページ参照）

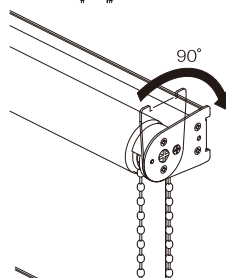
- 2) 操作側（操作チェーン側）のサイドブラケットカバーを取外します。



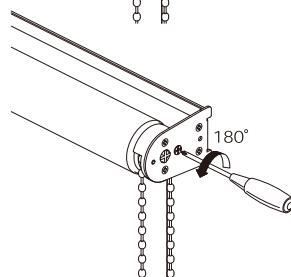
- 3) ロックピンを解除します。
操作側のサイドブラケットに付いているロックピンをプラスドライバーで180°回転させ、矢印をLOCKの状態からFREEの状態にします。



- 4) フレームを90°回転させます。
フレームを図のように奥側に90°回転させます。



- 5) ロックピンを固定します。
ロックピンの矢印をプラスドライバーでFREEの状態からLOCKの状態に180°回転させます。



- 6) サイドブラケットカバーを取付けます。

お手入れのしかた

- ・日頃のお手入れは、羽はたきやハンドモップ等で汚れやほこりを取払ってください。
その際、折ったり曲げたりするとシワが付き、痕が残りますのでご注意ください。

こんなときは

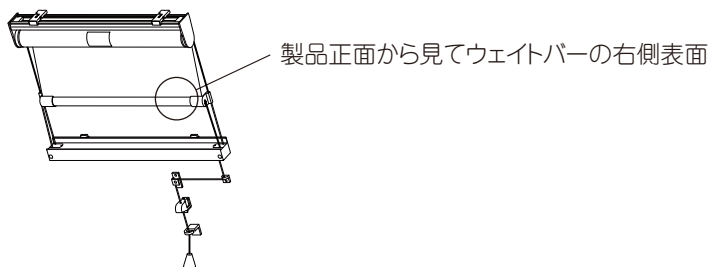
症 状	原 因	処 置
生地が巻取りパイプにきれいに巻き取られない	・ 取付け面が水平でない。	・ フレームが水平になるように取付け面を調整してください。
	・ 生地伸縮等。	・ 付属の巻きずれ調整シールをシールに記載の説明にしたがって取付けてください。
生地の端部がほつれてきた	・ 生地がサイドブラケットに当たっている。	・ 巻取りパイプにきれいに巻き取られるよう調整した後、ほつれた生地の端部をハサミで切り取ってください。
巻取りスピードが弱い	・ スプリングモーターの力が弱い。	・ 11ページの巻取りスピードの調整のしかたにしたがって、巻取りスピードの調整をおこなってください。
製品が落ちた	・ 取付けビスが抜けた。	・ 取付ける面の種類に応じた取付けをしてください。お買上げいただいた販売店にご相談ください。
	・ 製品が取付けブラケットに確実に固定されていなかった。	・ この取扱説明書にしたがって取り付けなおしてください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品の生地No、製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。

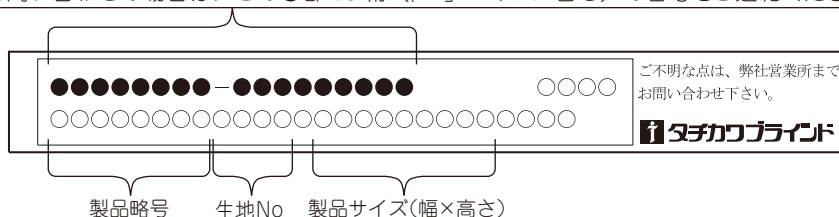
お問い合わせの前に、あらかじめご確認ください。

【メンテナンスシール貼付場所】



【メンテナンスシール記載内容】

お問い合わせの場合は、この●部 18 桁（「-」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。



保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より2年間は無償修理をさせていただきます。

※「生地部」「コード類」の無償保証期間は1年となります。

※次のような場合は保証期間内でも有料となります。

- ・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
- ・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。

転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

尚、製品の仕様は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

立川ブラインド工業株式会社

本社：〒108-8334 東京都港区三田3丁目1番12号 TEL. 03-5484-6100(大代表)
ホームページアドレス <http://www.blind.co.jp/>

R270 **PRINTED WITH SOY INK**
この印刷物は、環境に配慮し古紙配合率70%の再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。

2011.06
942346